

## 《厚生労働大臣が定める揭示事項》

2025(令和 7)年 4 月 1 日現在

1、当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

### 2、入院基本料について

一般病床：病床数 60 床（うち地域包括ケア病床 29 床）

（内訳）

急性期一般入院料 6（10 対 1）31 床

地域包括ケア入院医療管理料 1（13 対 1）29 床

1 日に 17 名以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。

時間帯毎の看護配置について（2 交代制）

8 時 45 分～17 時 30 分まで、看護職員 1 人当たりの受け持ち数は 8 人以内です。

16 時 30 分～8 時 30 分まで、看護職員 1 人当たりの受け持ち数は 18 人以内です。

7 人以上の看護補助者が勤務しています。

### 3、北海道厚生局への届出事項

（1）当院は、次の施設基準に適合している旨の届出を行っています。

一般病棟入院基本料

救急医療管理加算

診療録管理体制加算 3

急性期看護補助体制加算

後発医薬品使用体制加算 3

データ提出加算

認知症ケア加算

せん妄ハイリスク患者ケア加算

地域包括ケア病棟入院料 1 及び地域包括ケア入院医療管理料 1

入院時食事療養／生活療養（Ⅰ）

二次性骨折予防継続管理料 1

二次性骨折予防継続管理料 2

二次性骨折予防継続管理料 3

薬剤管理指導料

別添 1 の「第 14 の 2」の 1 の(3)に規定する在宅療養支援病院

C T 撮影及びMR I 撮影

運動器リハビリテーション料（Ⅰ）

脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術

外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）

入院ベースアップ評価料 3 0

## （２）入院時食事療養及び入院時生活療養の食事提供

当院は、入院時食事療養費（Ⅰ）の届出をおこなっており、管理栄養士又は栄養士によって管理された食事を適時（夕食については午後 6 時以降）、適温で提供しています。

## （３）一般名処方加算に関する掲示

厚生労働省による「一般名（成分名）処方」の推進。

厚生労働省ではジェネリック医薬品の使用促進を図るため、一般名処方を推進していま

す。銘柄処方は、使用できる医薬品が限定されますが、一般名処方であればどのメーカーのジェネリック医薬品でも使用する事ができます。当院も推奨しており医薬品の供給が不安定な中にあっても安定的に供給するための方策の一つと考えております。

#### (4) 後発医薬品使用体制加算に関する揭示

後発医薬品のある先発医薬品（ジェネリック医薬品）があるお薬で、先発医薬品の処方を希望される場合は特別の料金（先発医薬品と後発医薬品の薬価差額の4分の1）をお支払いいただきます。先発医薬品を処方・調剤する医療上の必要があると認められる場合等には、特別の料金はいただきません。具体例や対象医薬品リストにつきましては、厚生労働省ホームページよりご確認ください。

#### (5) 医療情報取得加算について

当院はマイナンバーカードによる保険証（マイナ保険証）の利用や問診票などを通じて患者さんの診療情報を取得・活用し、質の高い医療の提供に努めている医療機関です。

令和6年12月から厚生労働省により定められた診療報酬制度に従い、マイナ保険証の利用の有無にかかわらず、下記にある「医療情報取得加算」を算定いたします。

初診時（月に1回に限り）： 医療情報取得加算1点

再診時（3月に1回に限り）： 医療情報取得加算1点

※正確な情報を取得・活用するため、マイナ保険証利用にご協力をお願いいたします。

### 4、明細書の発行状況に関する事項

別紙に記載

### 5、保険外負担に関する事項

別紙に記載